

消防吏員採用案内

あこがれを使命に



鹿児島市消防局

KAGOSHIMA FIRE DEPT



「あこがれを使命に」—— あなたの情熱を、未来の力へ

子どもの頃、消防士の勇姿に憧れたことはありませんか？
災害から人々を守り、命を救うその姿は、多くの人にとって
ヒーローのように映るもの

消防士の仕事は「あこがれ」を現実の職務にし、地域に安全
を届ける「使命」を担うことです

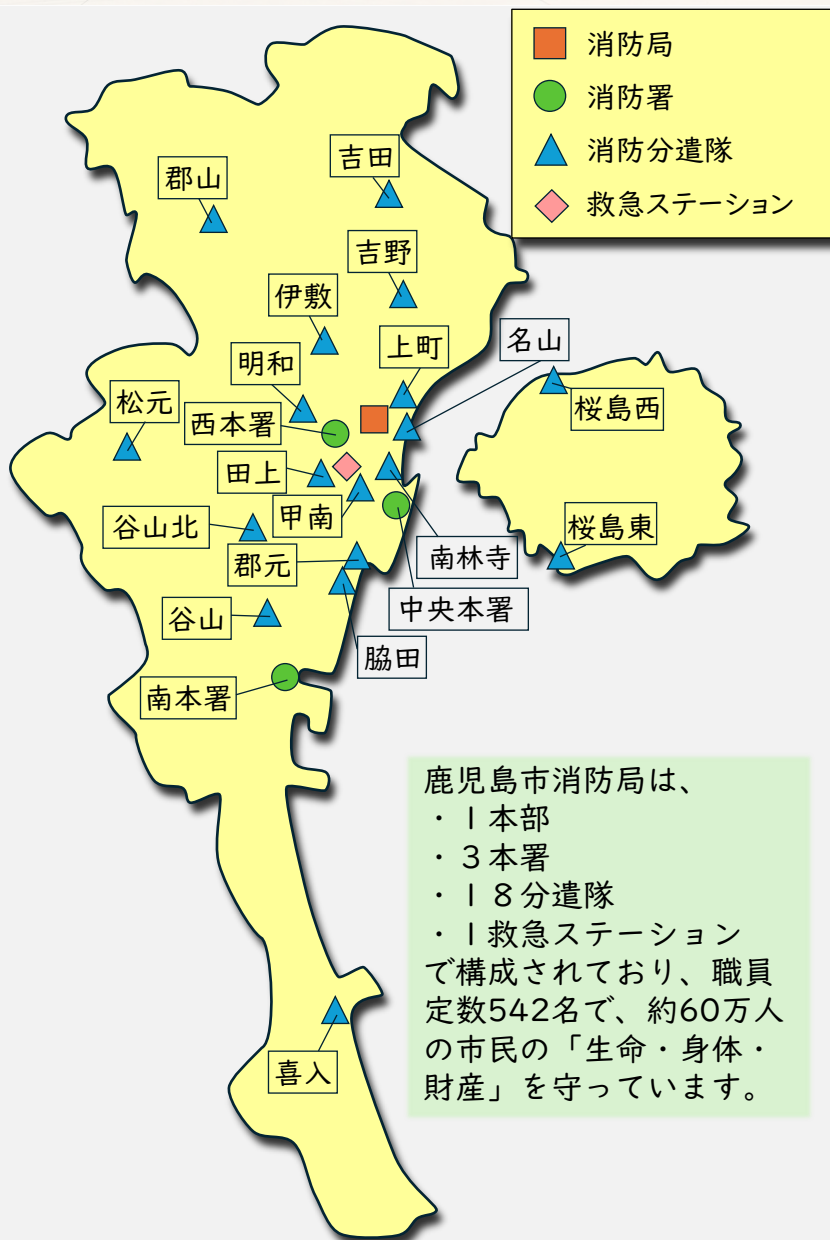
火災や災害現場での救助活動だけでなく、予防啓発や
地域の安心を支える活動まで、多岐にわたります

憧れを行動に、そして使命に——

あなたの熱意と努力は多くの命を守る力になります
今こそ、さあ、一步を踏み出そう
あなたの力が、鹿児島を守る

消防局の概要

雄大な桜島に代表される多彩な自然や、商業・交通などの都市機能が集積する鹿児島市中心部の守り手として、あらゆる災害に対応するため、24時間体制で業務を行っています。



消防局



消防署



消防分遣隊



救急ステーション



消防隊

火災現場は、炎や煙の広がりによって刻々と状況が変化し進展します。

火災の性状を把握し、消火戦術を立て消火活動を実行する。

消防隊の武器である「水」を最大限駆使し、炎や煙の真ただ中で、消火活動の最前線を担います。

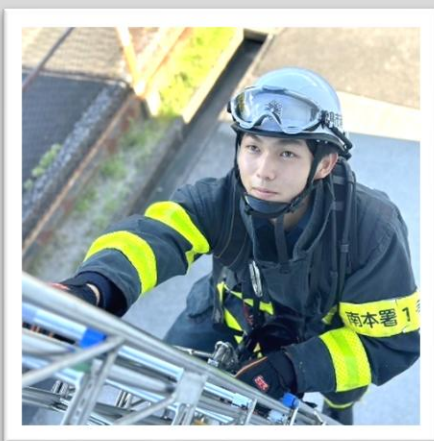
「火を消す」それが使命

【消防隊キャリアモデル】

階級	消防士	消防副士長	消防士長
職種	消防隊 (放水員)	消防隊 (機関員)	消防隊 (はしご機関員)
研修資格	県消防学校 初任教育	機関員資格 普通車・中型	大型自動車 免許 (全額助成)
階級	消防司令補	消防司令	消防司令長
職種	消防隊 小隊長	分遣隊 隊長	指揮隊 大隊長
研修資格	新任主査 研修	県消防学校 警防科	消防大学校 幹部科

令和6年4月入局

荒木 琉ノ介



「火災現場で早期に火を消し止めるとともに、取り残された人々を救出する。」それが私たちの基本的な活動です。小隊・中隊を基盤とした隊のチームワークは欠かすことができず、私たちは日々、技術の錬磨に努めています。

憧れを抱き、消防士を志しました。市民の方からの「ありがとう」という言葉が、頑張る原動力とやりがいです。これからも温かく見守ってください。

ここ見て!

鹿児島市消防局には、全国でわずか12部隊しかないエネルギー産業基盤災害即応部隊「ドラゴンハイパー・コマンドユニット」が配備されています。化学災害など極限の現場で活躍する精鋭部隊です。

また局内では小隊ごとに現場活動能力を競い合い、仲間とともに技術を磨き続けています。

この挑戦と成長の環境で、あなたも消防の最前線に立ってみませんか?

平成16年11月入局

今釜 貴志



消防車の運転手は「機関員」といい、事故なく現場に到着し、消火活動を支える重要な役割があります。

火災現場では消火のために水が欠かせないため、水を不足させることなく現場活動を行えるかは機関員の技術にかかっています。

水を送るポンプ操作はとても重要で、これまで積み重ねた知識と経験を駆使し、自信と誇りを持って活動しています。

救急隊

怪我、病気、交通事故・・・

命の危機にある方へ一番最初に医療の手を差し伸べるのが私たちです。

的確な処置を施し、医療機関へ搬送する救急隊には正確な「知識」と熟練した「技術」が必要不可欠で、常に人の命に正面から向き合っています。

1秒でも早く、命をつなぐ

平成10年4月入局

久木崎 和哉

(指導救命士)



救急隊員として長年現場に立ち、多くの命と向き合ってきました。

現在は指導救命士課程を修了し、救急隊員への技術指導や訓練の企画などにも取り組み、鹿児島市消防局の救急全体の力を高めることに大きなやりがいを感じています。

鹿児島市消防局には、専門性を活かしながら、成長し続けられる環境があります。

命を守る現場で、次の世代を育てる。そんな仕事に、あなたも挑戦してみませんか？

【救急隊キャリアモデル】

階級	消防士	消防副士長	消防士長
職種	消防隊 (放水員)	救急隊 (資格者)	救急隊 (救命士)
研修資格	県消防学校 救急科標準課程		救急救命 研修所派遣 (救急救命士取得)
階級	消防司令補	消防司令	消防司令長
職種	救急隊 小隊長	救急課 専門員	署長 課長
研修資格	救急救命 研修所派遣 (指導救命士取得)		

鹿児島市消防局は、県内でもトップクラスの救急出場件数に対応しています。

救急救命士の資格を持つ職員は、救急隊だけでなく、通信指令センターや救助隊など、幅広い分野で活躍しています。

また、鹿児島市消防局では医師・看護師が同乗する高度救急隊(ドクターカー)を運用しています。

救命の最前線で、多様なフィールドに挑戦できる環境があります。

ここ見て!

平成23年4月入局

岩元 美穂

(救急救命士)



高度救急隊の隊員として「ドクターカー」に医師・看護師(医療スタッフ)と同乗し、救急活動を行っています。ドクターカーが出場する事案は緊迫した現場も多いですが、その分、傷病者の方が社会復帰された時の嬉しさや、やりがいを感じられます。

これからも、医師・看護師と連携した活動を行い、1人でも多くの方の救命及び後遺症の軽減に繋がるよう努めていきたいと思っています。

救助隊

救助には言葉で表せない魅力がある。現場へ向かう車内の緊張感、到着直後に求められる冷静な判断、そして要救助者の命が繋がった瞬間の安堵と達成感。その瞬間ごとに、救助という使命の尊さを実感します。

人命救助のプロであり続ける

平成18年4月入局

吉本 博史

(国際消防救助隊登録隊員)



救助現場での、判断や行動は、要救助者の人生はもちろん、仲間の安全にも直結します。

この責任の重さを自覚し、常に謙虚に技術を磨き続ける姿勢が、救助隊員の誇りに繋がります。

人が最も弱い瞬間に寄り添い、命を守る。この使命感こそ、この仕事の強い魅力です。

ぜひ自分の可能性を信じ、挑戦を恐れず踏み出してほしいと思います。

【救助隊キャリアモデル】

階級	消防士	消防副士長	消防士長
職種	救助認定試験合格	特別救助隊員	高度救助隊員
研修資格	県消防学校 初任教育	救助隊員 資格取得	クレーン玉掛等 資格取得
階級	消防司令補	消防司令	消防司令長
職種	救助隊 小隊長	防災 航空隊	指揮隊 大隊長
研修資格	県消防学校 (救急科)	消防大学校 警防科	

ここ見て!

鹿児島市消防局は

県内で唯一、**高度救助隊**

「スーパーレスキューかごしま」を運用する消防本部です。国際的な災害にも対応する**国際消防救助隊登録隊員**も在籍し、日々の厳しい訓練で磨き上げたプロ意識とチームワークで、都市型災害や大規模災害など、いかなる困難にも立ち向かう**精鋭**たち。

私たちと一緒に、未来の安心を創造しませんか?

平成27年4月入局

中村 聖也



救助隊員として、先輩方の背中から「使命感」と「プロとしての誇り」を学んでいます。

厳しい訓練も少なくありませんが、その一つ一つを通じて、着実に自己成長していることを肌で感じています。未熟さを自覚しつつも、「必ず現場で人命を救う」という強い決意を持ち、日々技術の研鑽に励んでいます。

救助に興味がある方は、ぜひ一歩踏み出し、私たちと一緒に成長しましょう。

通信指令

通信指令センターは、災害現場からのSOSを最初に受け止め、最適な部隊を迅速に出動させる重要な役割を担っています。ここでの判断と対応が、人命救助の成否を左右する。
——すべての出動が、ここから始まります。



声を頼りに、声で届ける

平成14年4月入局

本村 周作



消防では、119番通報の限られた情報から状況を的確に判断し、最適な部隊を迅速に出動させます。その一瞬の判断が人命に直結します。

責任は大きいですが、そのやりがいも大きい仕事で、専門性を高めながらキャリアを築けることに誇りを感じています。

さらに、通信指令のシステムをより良いものへ改善する取り組みにも関わることができると、現場と技術の両面で社会に貢献できる仕事です。

【通信指令員キャリアモデル】

階級	消防士	消防副士長	消防士長
職種	消防隊(放水員)	消防隊救急隊救助隊	情報管理課通信指令員
研修資格	県消防学校初任教育	機関員資格普通車・中型	第三級陸上特殊無線技士取得
階級	消防司令補	消防司令	消防司令長
職種	情報管理課主査	分遣隊隊長	情報管理課課長
研修資格	ドローン操縦認定資格		

ここ見て!

鹿児島市消防局は、多くの専門部隊と特殊車両を所有し、災害に応じて通信指令員が出動する車両を選別します。

年間5万件に及ぶ通報に迅速に対応し、広域災害時には緊急消防援助隊の通信支援小隊も担うなど、高度な指令・調整能力を発揮します。

部隊選定を正確に行う対応力、そして現場と密接に連携して活動を行う組織力が鹿児島市消防局の強みです。

平成24年4月入局

別府 良恵



通信指令センターは、市民からのSOSに最初に応え、限られた情報で状況を判断し、部隊を出動させる重要な役割を担います。1つの判断が救命や被害軽減に直結する責任は大きいですが、『命をつなぐ』やりがいのある仕事です。

結婚・出産・育休後も、職場のサポートと育児支援制度を活用することで、培ってきたスキルを活かしながら仕事と家庭を両立することができます。

毎日勤務

火災現場で活動するわけではない。
 しかし、表舞台には上がらなくても、
 市民を守るために働くことができる。
 現場職員の縁の下の力持ちとして、熱
 い思いを秘め、日々戦っています。



目立たない、だがそれでいい

平成20年4月入局

上竹 光 (警防課)



身体を動かすことが好きで消防
 吏員を志し、入局後 消防隊4年、
 救助隊13年の勤務を経て、現在
 は警防課で働いています。現場活
 動とは違う、初めての業務内容に
 携わることが多いため、日々新た
 な心持ちで業務を行えます。

また、毎日勤務は暦どおりの休
 暇体制となっており、プライベート
 の行事にも対応しやすく、生活の
 リズムが安定します。

自分の担当業務を滞りなく遂行
 できたとき、大きなやりがいと達成
 感を感じることができます。

【毎日勤務キャリアモデル】

階級	消防士	消防副士長	消防士長
職種	消防隊 (放水員)	消防隊 救急隊 救助隊	予防課 危険物係
消防の事務仕事は、消防業務を理解してい ないと遂行が難しく、毎日勤務者の全員が消防隊 や救急隊、救助隊を経験しています。			
階級	消防司令補	消防司令	消防司令長
職種	総務課 企画係	警防課 専門員	署長 課長
研修 資格	新任主査 研修		新任主幹 研修

ここ見て!

鹿児島市消防局では
 5課、3署の他、
 分遣隊の隊長職でも毎日勤務を
 行うことができます。

毎日勤務は平日の8:30~17:15に
 勤務を行い、土日祝日がお休みのため、
 子育てはもちろん、介護などにも柔軟
 に対応できます。

鹿児島市消防局では、ライフスタイル
 の変化で「人の命を助けたい」という
 気持ちを諦める必要はありません。

平成24年4月入局

川上 奏詠 (救急課)



消防吏員であった父の背中を見
 て、人の役に立つ仕事をしたいと、
 この仕事に就きました。

救急隊として長年現場で活動し
 ましたが、妊娠・出産を機に毎日勤
 務へ。育児休業取得後、救急課で
 勤務しています。

現場で働く職員の助けになるよう
 な仕事ができたと、間接的ではあり
 ますが、市民を守る仕事ができ
 ていると感じます。

毎日勤務は子供の急な体調不良
 にも対応しやすく、子育てと人の役
 に立つ仕事の両立ができることが
 嬉しいです。

隔日勤務の一日

隔日勤務は、朝8時30分から翌朝8時30分までの24時間勤務であり、職員の約85%が従事しています。

2交代のシフト制で勤務を行っており、1ヵ月ごとに個人の希望を考慮したシフトを作成します。



8:30 交代

前日に勤務した隊員から業務の引継ぎを受けます

8:35 点検

車両や資機材等に異常がないか確認します

10:00 防火指導

事業所や学校などに対して消火・通報・避難訓練の指導をします

11:00 立入検査

消防法に基づき、消防用設備等の維持管理状況の確認を行います

12:00 昼食・休憩

13:00 訓練

建物火災の対応訓練や、交通事故での救出訓練など多種多様な訓練を行います



18:30 小休憩・夕食

19:00 事務処理

各種届出書類の事務処理を行います

22:00 仮眠

警報等が発令されている場合は交代で通信勤務をする場合があります

5:00 起床

勤務日誌や出勤報告書の作成を行います

7:00 清掃

8:30 引継ぎ

これから勤務する隊員に業務の引継ぎを行います

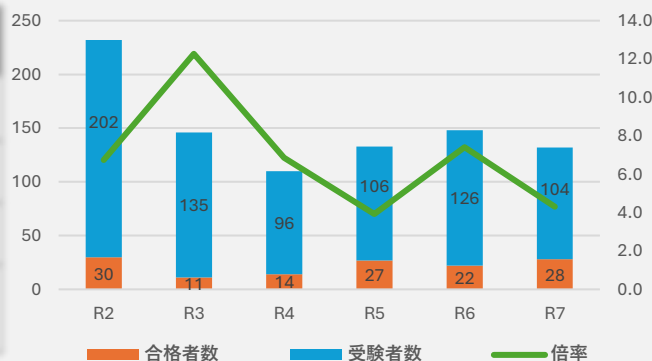
採用情報

鹿児島市消防局では、共に鹿児島市の
安心安全を守る仲間を募集しています。
憧れを現実に見してみませんか？

《試験区分及び試験内容》

試験区分	試験科目	
A 大学卒	第1次試験	教養試験（択一式による筆記試験）
		適性試験
B 短大卒	第2次試験	面接試験
C 高校卒		体力試験（握力・上体起こし・20mシャトルラン 反復横とび・長座体前屈・立幅とび）

《受験者数及び試験倍率の推移》



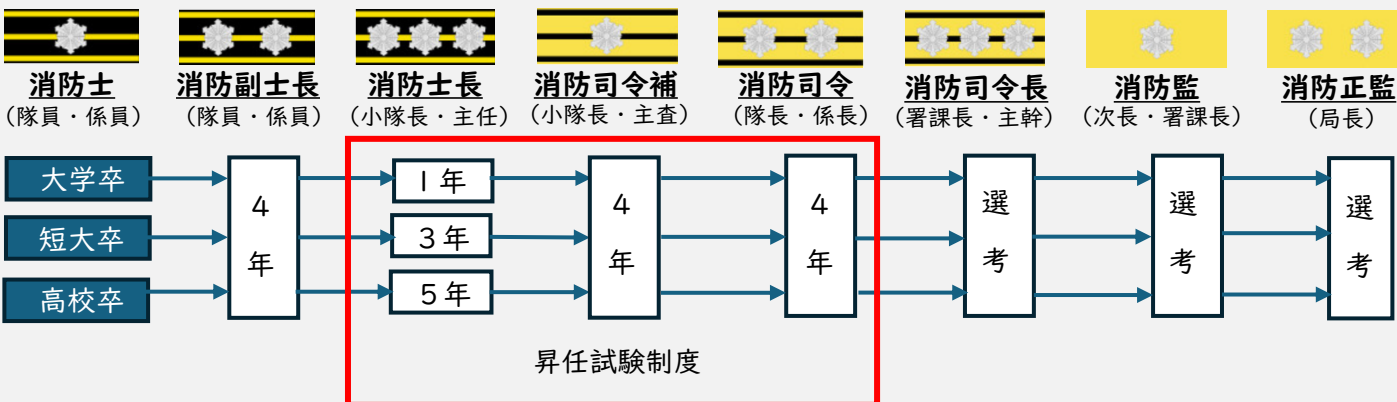
昇任・キャリア制度

入局後、鹿児島県消防学校（日置市）で
6か月間の研修を受け、各消防署の消防隊へ
配置されます。

その後、個人の希望や適性により、様々な
キャリアを進むことになります。



《昇任・キャリアモデル例》



鹿児島市消防局では、職員一人ひとりが長期的に成長できるよう、体系的なキャリア形成を支援しています。その取り組みの一つとして、毎年、東京都にある消防大学校や日置市にある鹿児島県消防学校へ職員を派遣し、最新の知識や高度な専門技能を習得できる体制を築いています。また、局内においても、階級や職種に応じた研修・実務訓練を数多く企画、実施し、継続的に学び続けられる環境を充実させています。

福利厚生等

男女問わず一生働き続けることのできる職場。
そうあるために、鹿児島市消防局では
「働きやすい職場づくり」に取り組んでいます。



《勤務体系》

鹿児島市消防局は2交代制で勤務を行っており、個人の希望を考慮して週休日を調整するため、スポーツの大会や子供の用事、プライベートの旅行などに柔軟に対応することができます。

また24時間勤務（実働15時間30分）のため、1当務において毎日勤務者（実働7時間45分）の2日分働いた計算になり、月に出勤するのは11日程度で、残りは非番及び週休となります。

非番は、大きな災害等（地震や台風）が発生した場合に勤務となることがありますが、基本的には自分の時間として自由に過ごすことができます。

《給与》

区分	給与（新卒採用時）
大学卒	259,600円
短大卒	244,300円
高校卒	225,600円

※住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

※初任給は年齢や社会人経験等を勘案して決定します。

※定期昇給は基準に基づき1年に1度行われます。

《休暇制度》

年次有給休暇 **40日（最大）**

年間20日間の年次有給休暇が付与され、繰り越すと最大40日間の取得が可能です。

※ 隔日勤務の1当務は年次有給休暇2日分です。

結婚休暇 **7日**

職員が結婚する際、7日間の特別休暇が与えられます。

産前・産後休暇 **16週間**

出産前と出産後にそれぞれ8週間の特別休暇が取得できます。

妻の出産付添休暇 **7日**

職員の妻（内縁関係含む）が出産をする際、特別休暇が取得できます。

《部活動》

鹿児島市消防局では、8つの部が活動を行っています。

- ・ラグビー部
- ・野球部
- ・バレーボール部
- ・剣道部
- ・駅伝部
- ・山岳部
- ・サッカー部
- ・バスケットボール部

部活動への入部は任意で、経験者はもちろん、初心者も多く在籍しています。

消防職員の大会などで県外遠征もあり、各部活動が楽しく活動しています。

病気休暇

職員が病気やケガの場合、有給休暇の取得による療養ではなく、診断書の提出で病気休暇の取得ができます。入院時はもちろん、自宅療養の必要がある場合や、インフルエンザ、コロナウイルス感染症でも取得可能です。

※ ケガや病気で現場勤務に限り制限がある場合も、毎日勤務への配置換え等による配慮があります。

育児休業

性別問わず、子が3歳になるまで取得可能です。

女性の育児休業取得率：100%

男性の育児休業取得率：**82.3%**（令和6年度）

これらの休暇の他、「子の看護休暇」や「介護休暇」、「ボランティア休暇」など様々な休暇が取得でき、プライベートと仕事の両立に役立てられます。

「憧れ」を現実に
「守る」を使命に
カッコいい自分で
あり続ける。

鹿児島市消防局
総務課人事研修係



採用ホームページ

〒892-0816 鹿児島市山下町15-1
電話:099-222-0280